

2020 年度 地域の課題解決プロボノプロジェクト 地域の課題解決 入門講座 開催レポート

2021年3月31日

認定 NPO 法人サービスグラント

1. はじめに

町会・自治会は地域住民の互助のシステムとして中核的な役割を担っていますが、同時に高齢化や加入率の低下等様々な問題を抱えていると言われています。一方で、「いろんな世代が集えるような場づくりに取り組みたい」、「新しく引っ越してきた人も気軽に関われるようなまちにしたい」など、顔の見える繋がりづくりや、幅広い住民の関わるまちづくりに取り組む町会・自治会もあります。

地域の課題解決に向けて積極的にチャレンジを行う町会・自治会を対象に、仕事の経験やスキルを活かした社会貢献活動「プロボノ」で会の活動基盤強化を応援する『2020年度 地域の課題解決プロボノプロジェクト』の実施にあたり、入門講座を実施しました。入門講座(オンライン開催回)では、自団体の課題の棚卸しと整理を行う「課題整理ワークショップ」を同時開催しました。また、オンライン開催にあたって、事前に遠隔ビデオ会議ツール「Zoom(ズーム)」の使用方法に関する勉強会を実施しました。

2. 実施概要

○開催日時と開催場所

- ・第1回 2020年 7月 15日(水) 10:30-12:00(10:15アクセス開始) オンライン(Zoom)開催
- ・第2回 2020年 7月 29日(水) 13:30-15:00(13:15アクセス開始) オンライン(Zoom)開催
- ・第3回 2020年 8月 1日(土) 10:00-12:00 (9:45開場) 会場開催:新宿NSビル 3階 3-G会議室(新宿区西新宿2丁目4番1号)

O開催スケジュールとプログラム内容

・オンライン開催

内容	時間
1. 本日の流れ、開会挨拶	5分
2. 地域の課題解決プロボノプロジェクトについて	35分
3. ゲストトーク	15分
4. 課題整理ワークショップ	40分
5. まとめ、閉会	5分



• 会場開催

内容	時間
1. 本日の流れ、開会挨拶	5分
2. 地域の課題解決プロボノプロジェクトについて	40分
3. 休憩	10分
4. Q&A	15分
5. ゲストトーク①	20分
6. ゲストトーク②	20分
7. まとめ、閉会	5分

○事前の告知方法

- ・ 区市町村担当窓口を通じたチラシ配布
- ・ サービスグラントを通じた過去イベント申込者宛のメール配信

〇応募の受付方法

・ サービスグラント宛に所定の申込用紙をメール、FAX、またはフォームにて申し込み

3. 参加人数

	団体数		人数		
	申込	参加	申込	参加**	
7月15日(水)*	16	16	20	19	(7)
7月29日 (水)	18	16	22	19	(13)
8月1日(土)	19	13	23	17	(1)
合計	53	45	66	55	(21)

^{*7}月15日は、2団体3名の行政職員の参加がありました(上記数字に含みます)

4. 当日の流れ

〇地域の課題解決プロボノプロジェクトについて

プロボノの語源から本プロジェクトの概要、支援内容、支援申し込みの流れまでを参加町会の皆様に説明しました。

^{**}参加人数欄():オンラインチャレンジ勉強会参加人数



【写真】地域の課題解決プロボノプロジェクトについての説明

・オンライン開催



• 会場開催



Oプロボノ活用事例紹介

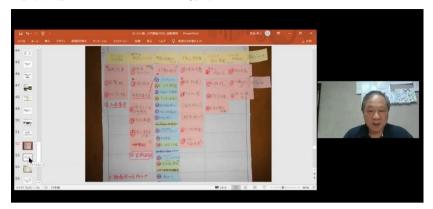
過年度の「地域の課題解決プロボノプロジェクト」においてプロボノによる支援を活用した 経験のある団体の代表者をゲストにお呼びして、プロジェクトの様子やそこから得たもの、 現在の活動に与えた変化などを伺いました。

7月15日(水)、7月29日(水)ゲスト

- ・池上徳持南町会(大田区) 寺平 博明 氏:2019年度実践講座参加(ホームページ)
- 8月1日(土) ゲスト
- ・加賀五四自治会(板橋区) 会長 竹澤 喜孝 氏:2018 年度実践講座参加(Facebook)
- ・富ヶ谷町会(渋谷区) 副会長 戸川 純司 氏:2019年度個別支援参加



【写真】ゲストトークの様子







〇課題整理ワークショップ(オンライン開催のみ実施)

ワークショップの目的や進め方を説明したのち、ファシリテーターの案内のもと、町会・自 治会の皆さまが運営に関する課題を挙げ整理しました。

・課題整理ワークショップの目的

団体が抱える課題の中にはプロボノによる支援が適切なものやそうでないものがあります。また、様々な課題を抱える中で課題解決の優先順位を団体がつけにくい場合があります。そのため、プロボノの支援を受ける前に、支援に関心のある団体を対象にワークショップを行いました。

プロボノによる支援が可能な自団体の課題は何か検討することで、プロボノによる支援を受ける準備を整えることが本ワークショップの目的です。

・課題整理ワークショップの全体構成

ワーク① 組織課題の棚卸・整理

ステップ1 課題の棚卸

ステップ 2 中長期的な目標の設定

ステップ 3 課題の整理



ワーク② 組織課題の解決策の検討

ステップ 4 「重要度が高い」課題の解決策の考案

ステップ 5 「重要度が高い」課題の解決策の分類

ステップ6 結果の共有

・ワークショップの内容

課題整理ワークショップでは、ワークシートを使用します。ワークシートは団体ごとに事前に準備しました。団体として困っていることや解決したいことなどの課題をワークシートに記入します。こうすることにより、漠然としていた課題や、日々の業務によって忙殺されていた悩みが整理・棚卸されるとともに、課題が可視化されることによって、解決策の検討に進むことができます。

次に、団体の「こんな町会・自治会の姿がよいのではないか」という中長期的な目標を箇条書きで記入します。具体的な目標を記入することにより、多くの課題の中から闇雲に取り組むのではなく、どの課題解決から着手する必要があるか、緊急度と重要度の四象限の中で優先順位を検討することができます。また、重要度の高い課題について「それぞれに、どのような解決策が考えられるか」「全体として、どのような解決策が有効と考えられるか」を、書き出しました。

さらに、書き出した課題の解決策について「自前で解決できること」「自前では解決できないけど、「お金」があれば解決できること」「自前では解決できないけど、「スキル」があれば解決できること」に分類しました。分類ごとに色分けしたシールを貼ることで、重要度の高い課題とその解決策、解決にあたって必要となるリソースやプロボノ活用の可能性が明確になりました。





ワークシート1

ワークシート2



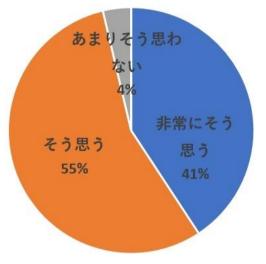
5. 参加者アンケート

O件数

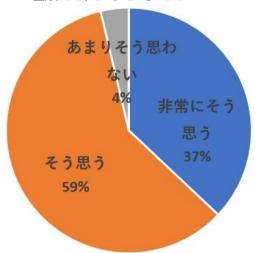
回答数 27 団体(回収率 49.1%)

〇結果(アンケート集計結果より一部抜粋)

Q: 「事業全体概要」の説明内容について 理解が深まりましたか?

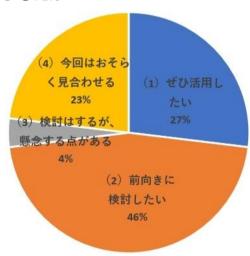


Q: 「支援プログラム」の説明内容について 理解が深まりましたか?



Q:説明をお聞きになり、プロボノ支援を活用したいと思いましたか?

内容	人数	%	団体
(1) ぜひ活用したい	7	26.9%	7
(2) 前向きに検討したい	12	46.2%	11
(3) 検討はするが、懸念する点がある	1	3.8%	1
(4) 今回はおそらく見合わせる	6	23.1%	6
計	26		25





Q: 「ぜひ活用したい」「前向きに検討したい」を選んだ方(19名、18団体)に伺います。 検討されているコースはどちらでしょうか?(複数回答可)

内容		人数
実践講座	[ホームページ作成]	12
実践講座	[Facebookページ作成・運用]	6
個別支援	[業務の棚卸し・効率化の提案]	4
個別支援	[イベント・活動マニュアル作成]	4
個別支援	[オンラインイベント企画立案]	3
個別支援	[チラシ・パンフレットの改善・リニューアル]	5
個別支援	[課題の見える化・解決策の提案]	6
個別支援	[住民ニーズ(意識・期待)調査 ※]	3
計		43

以上

認定 NPO 法人 サービスグラント 代表理事 嵯峨 生馬 事 務 局 宮坂 奈々、太田 侑里、北詰 佳子

【連絡先】

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目 2番 10号 中里ビル 4F

電話番号: 03-6419-4021

電子メール: mytown@servicegrant.or.jp